

XADO技術による作業完了報告書

熱電併給発電所のポンプ・誘引通風機： 運転中の設備で 軸受振動を低減

共和国単一企業グロドノエネルギー、リダ熱供給網・作業実施：VaTT追加責任会社・報告書承認：共和国単一企業グロドノエネルギー技師長

リダ（ベラルーシ）・作業期間：2002年2月12日～3月18日・報告書日付：2002年3月18日

製品

XADO技術
軸受および圧縮機用XADOゲル・
XADOグリース「Restoring」

処理対象

熱供給網の機器6台
循環ポンプSE-1250-140・重油
ポンプ5N-8x4・ボイラTP-35の
誘引通風機

文書の種類

2002年3月18日付作業完了
報告書
署名および印章2個付き

対象機	型式・位置番号	測定項目
循環ポンプ	SE-1250-140、SN-1・SN-3の2台	軸受の振動・電動機の騒音
重油ポンプ	5N-8x4、1・2・4号機の3台	軸受の振動・電動機の騒音
ボイラTP-35の誘引通風機	ORGRES07-132、1台	軸受の振動・電動機の騒音

測定は作業開始前と、運転時間350～400 h経過後に再度、同一のパラメータについてXADO技術の手順に従って実施した。

主要な結果

↓ **10-30 %**

ポンプおよびボイラ誘引通風機の軸受の振動

運転時間350～400 h後の結果

部位	測定項目	結果
ポンプおよび誘引通風機の軸受部	軸受の振動	10～30%低減
対象機の駆動用電動機	電動機の騒音	報告書で低減を記録

結果は報告書の「以下の結果が得られた」の項に記載されている。対象機ごとの測定は別紙2にまとめられている。

作業範囲および材料使用量

項目	値
作業期間	2002年2月12日～3月18日
処理した機器	6台：循環ポンプ2台・重油ポンプ3台・ボイラ誘引通風機1台
再測定までの運転時間	350～400 h（XADO技術の手順による）
軸受および圧縮機用XADOゲル	作業全体で95 ml
XADOグリース「Restoring」	作業全体で4,475 ml

対象機の処理は、VaTT追加責任会社の技術者がXADO技術により実施した。

報告書の結論および推奨事項

共和国単一企業グロドノエネルゴの作業完了報告書は、得られた良好な結果が、熱供給網の設備へのXADO技術適用の有効性を示すものであると記している。再生は設備を運転したまま実施され、同一パラメータの再測定は、処理した機器の運転時間**350～400 h**経過後に行われた。報告書の結論によれば、XADO技術により対象機の騒音および振動を低減し、設備の修理費用を削減することができる。署名者は、XADO技術による機器の再生を設備の計画保全に組み込むことを推奨しており、同技術は共和国単一企業グロドノエネルゴおよび同様の設備を有する他の事業所へのさらなる導入が推奨されている。対象となったのはリダ熱供給網の機器6台、すなわち循環ポンプ・重油ポンプ・ボイラTP-35の誘引通風機である。

XADO

© XADO。無断転載禁止。

本結果は、リダ熱供給網の循環ポンプSE-1250-140・重油ポンプ5N-8x4・ボイラTP-35の誘引通風機に関するものである。他の設備や異なる運転条件では、測定値が異なる場合がある。署名および印章のある共和国単一企業グロドノエネルゴの2002年3月18日付作業完了報告書の原本は、全文が公開されており、ダウンロード可能である。